

令和5年中の埼玉県内交通事故発生状況

県内交通事故死者数

122人

(前年比18人、全国ワースト第6位)

KEEP38プロジェクト

(横断歩道における歩行者優先)



	県内交通事故発生件数			安管選任事業所交通事故発生件数		
	人身事故件数	死者数	負傷者数	人身事故件数	死者数	負傷者数
令和5年	17,002	122	20,221	745	4	868
令和4年	16,576	104	19,596	883	10	1,018
増減	426	18	625	-138	-6	-150

安管選任事業所従業員が第1当事者となった交通死亡事故の推移(年間)

発生状況		平成	26年	27年	28年	29年	30年	令和	2年	3年	4年	5年
		25年						元年				
件数	件数	9	7	13	8	4	9	8	5	4	10	4
	死者数	9	7	13	8	4	9	8	5	4	10	4
前年比	件数	4	-2	6	-5	-4	5	-1	-3	-1	6	-6
	死者数	4	-2	6	-5	-4	5	-1	-3	-1	6	-6

県内・地区協会別交通事故死者数

※事業所は、安管選任事業所従業員が第1当事者となった業務中の事故の死者数で、事業所本拠地により計上した。

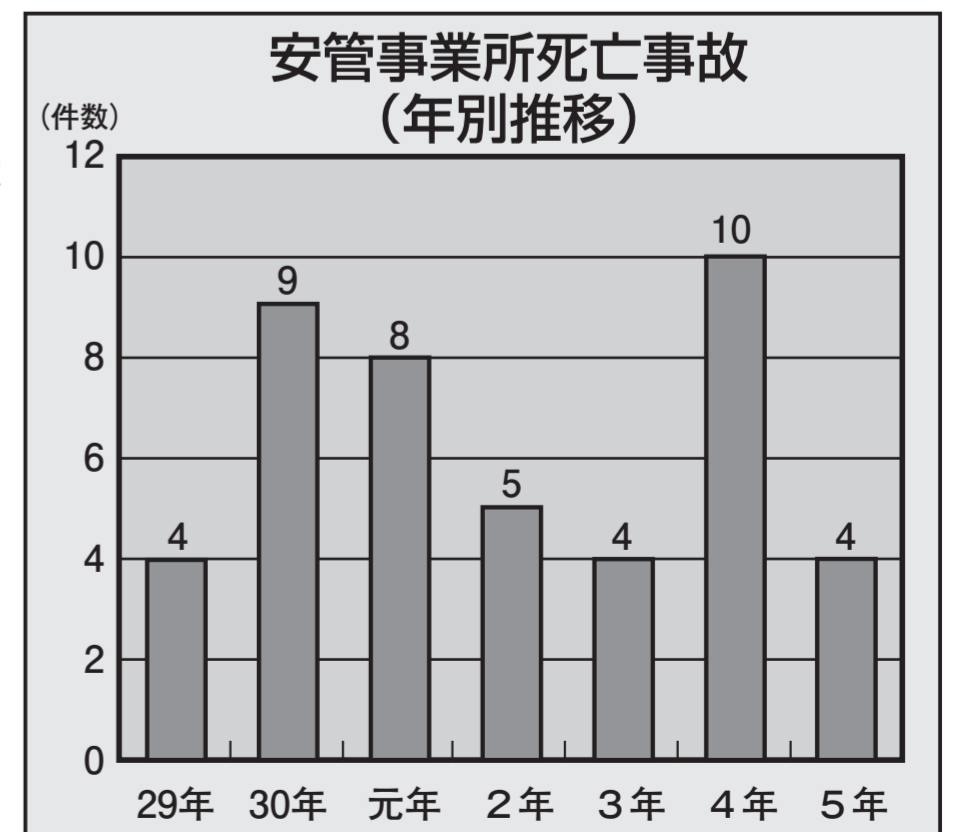
南部ブロック				西部ブロック				北部ブロック				東部ブロック			
地区別	死者数	前年比	事業所	地区別	死者数	前年比	事業所	地区別	死者数	前年比	事業所	地区別	死者数	前年比	事業所
浦和	2	2	0(0)	川越	4	-4	0(-2)	秩父	4	2	0(0)	加須	8	4	0(-1)
浦和東	2	1	0(0)	東入間	4	3	2(2)	西秩父	0	0	0(0)	岩槻	2	-2	0(-2)
浦和西	3	3	0(0)	所沢	4	1	0(0)	本庄	2	0	0(0)	草加	4	-6	0(-1)
大宮	0	-3	0(0)	狭山	6	2	0(0)	児玉	0	0	0(0)	春日部	4	3	0(0)
大宮東	0	-2	0(0)	新座	3	-1	0(0)	鴻巣	3	-3	0(0)	越谷	11	5	0(0)
大宮西	0	-1	0(-1)	西入間	5	3	0(0)	熊谷	4	2	1(1)	久喜	0	-4	0(-1)
蕨・戸田	5	5	0(0)	飯能	4	-1	0(0)	深谷	1	-1	0(0)	幸手	5	5	0(0)
川口	4	1	0(0)	東松山	3	-2	0(0)	寄居	3	2	1(1)	杉戸	1	0	0(0)
武南	4	0	0(0)	小川	0	-2	0(0)	行田	1	0	0(0)	吉川	5	3	0(0)
朝霞	1	-1	0(0)	小計	33	-1	2(0)	羽生	2	2	0(0)	小計	40	8	0(-5)
上尾	3	0	0(-2)					小計	20	4	2(2)	高速	5	2	
小計	24	5	0(-3)									合計	122	18	4(-6)

県内の特徴

- 死亡事故の特徴
 - ・原因別では、前方不注視(26件)が最も多く、前年比においては優先通行車妨害がプラス9件と増加
 - ・第1当事者の年齢層別では、高齢者(26人)が最も多く、前年比においては25歳~29歳と40歳代がプラス6人と増加
 - ・死者の状態別では、歩行者(50人)が最も多く、前年比においては二輪車がプラス10人と増加
 - ・死者の年齢別では、高齢者(67人)が最も多く、全体の54.9%を占める
 - ・道路の形状別では、交差点(79件)が全体の64.8%を占める
 - ・時間別では、18~20時(17件)が最も多く、前年比においては14~16時がプラス13件と増加

安管選任事業所の死亡事故の特徴

- 死者数は4人で、出勤途中が2件、業務中・退社途中時の死亡事故が各1件発生しているため、マイカー通勤者への適切な安全指導が必要
 - 歩行者が関係する死亡事故が2件発生しているため、歩行者保護の徹底が必要
 - 高齢者が関係する死亡事故が2件(自転車1件・歩行者1件)発生しているため、高齢者にやさしい、思いやりのある運転が必要(「きらめき3H運動」の推進)
- ※安管選任事業所の統計資料は、業務中、出勤途中、退社途中の数を計上した。



早めの出発 ゆとりの運転

一般社団法人 埼玉県安全運転管理者協会